



第4回本庁舎整備検討市民委員会を開催しました

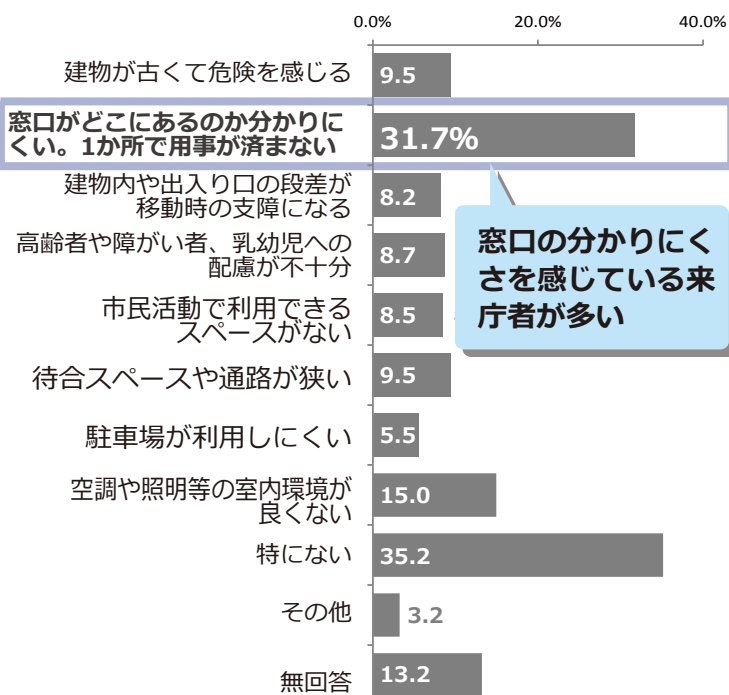
9月30日(水)午後6時30分から、士別市本庁舎・消防庁舎の整備についての第4回検討市民委員会を開催しました。当日は、委員17名の参加のもと、来庁者アンケート結果の報告と、概算事業費を含めた事業手法の検討を行いました。



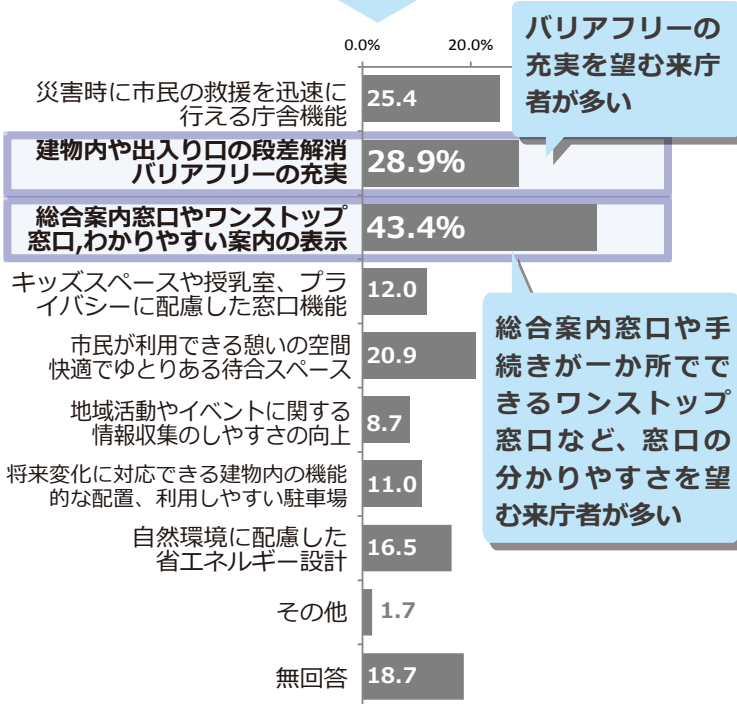
来庁者アンケートの結果

8月5日から9月4日の期間で、庁舎を訪れた方を対象に、現庁舎の問題点や庁舎に求める機能などについてのアンケート調査を行いました。(401名の方にご回答いただきました。)

市役所で困ったこと・不便に感じたこと



庁舎の整備にあたり、特に必要だと思うこと



追加した方が
良いと思う機能

「観光案内所やサークル活動、ミニコンサートなど、市民活動が行える空間」や「レストランや食堂、コンビニエンスストアなどの売店」などへの期待が大きい。

整備手法と事業費の比較

改修・改築・既存の施設を利用した庁舎機能の一部分散化の各整備手法について、それぞれの概算事業費をもとに比較検討を行いました。

事業費は、今後想定される工事費の高騰分や引越費用、改築した際の旧庁舎の解体費、測量調査や外構工事費、家具・備品代など、現在想定されるすべての費用を含みます。

改修案

現在の庁舎を耐震補強する案。工事中は「仮設庁舎」を建設する必要があります。

※「仮設庁舎」の建設とシステムなどの引越し費用に約10億円がかかります。

概算事業費

44.9億円

本庁舎4,828.1㎡
消防 1,056.3㎡

改築 A 案

現庁舎と、現在別敷地になっている教育委員会を一体化した規模で新たに建築する案。

概算事業費

40.8億円

本庁舎5,300㎡
消防 1,500㎡

改築 B 案

教育委員会は現在の民間施設を継続して利用し、さらにコンパクトな規模で建築する案。

概算事業費

37.3億円

本庁舎4,600㎡
消防 1,500㎡

委員の意見

- ・2020年には東京オリンピック・パラリンピックもあり、ますますの建設費高騰が予想される中、入札不調などの心配がある。
- ・事業費の上限はきちっと決めておくほうが良い。
- ・改修案及び改築A・B案は事業費面で難しいことを理解した。「改築+分散化」を前提に具体的な議論をしたほうがよい。
- ・厳しい財政状況で、1か所に立派な庁舎を建設するのではなく、分散配置し市街地の活性化に貢献できないだろうか。
- ・さまざまな市民意見はあると思うが、建物が50年を経過し、庁舎の整備は合併特例債を活用できるこの時期しかないと考え。市民の思いも込めたコンパクトな建物を考えていきたい。

庁舎整備の総事業費は「33億円以内」

「土別市総合計画」に基づき、庁舎整備の総事業費は「33億円以内」とします。上記の改修と改築の案では、この総事業費を上回ることから、改築と既存施設の利用をあわせた庁舎機能の分散化を検討しました。

[改築+分散化] A案

庁舎機能の一部を保健福祉センターなどの既存の施設に分散する案。

概算事業費

32.8億円

本庁舎3,500㎡
消防 1,500㎡

[改築+分散化] B案

分散化A案に加え、消防庁舎を別敷地に建築する案。

概算事業費

32.9億円

本庁舎3,080㎡
消防 1,800㎡

分散化し活用できる施設は？

- ・保健福祉センター 2階や朝日総合支所
- ・現在の教育委員会（民間施設）を継続して利用
- ・商店街の空き店舗の活用 …など

委員会では今後、取るべき整備手法と、ワンストップ窓口をはじめとする市民スペースのあり方について検討を進めます。

【発行・お問合せ先】 土別市役所総務部総務課
〒095-8686 土別市東6条4丁目1番地
TEL：0165-23-3121 FAX：0165-22-1934
<http://www.city.shibetsu.lg.jp/>

※本庁舎と消防庁舎が、会議室などを共用できなくなるため、A案に比べ消防庁舎の面積が大きくなります。